



池田

ikeda town

田町

ワインのふるさと

#池田町
#十勝ワイン
#北海道池田町

池田・利別

清見ヶ丘公園

樹齢300年を超えるカシワの大樹が生い茂り、約600本のエゾヤマザクラが花のトンネルをつくる。

千代田堰堤

昭和10年に池田町千代田の水田かんがい施設として造られたもので、その規模は北海道随一。

並木道

清見ヶ丘公園とワイン城を結ぶ一本道に、約300mにわたってハルニレの並木道がある。

池田町マップ

池田町 全域地図

池田・利別

高島

町の補助制度(一部)

保健福祉・子育て支援	
● 出産祝い金	祝い金額：第1・2子の出産：5万円、第3子の出産：10万円 第4子以降：30万円 商品券（商工会又はワインスタンプ会）で交付 詳細については問合せ下さい。
● 育児支援金	支援金額：満1歳児：5万円、満2歳児：5万円 商品券（商工会又はワインスタンプ会）で交付 詳細については問合せ下さい。
● 高齢者補聴器購入助成事業	助成額：購入した補聴器の費用の2分の1 上限：5万円 内容・条件については問合せ下さい。
● 産業活性化	● 池田町産業活性化事業補助金 内容：人材育成、新規起業、空き店舗等の活用、店舗等改修支援及び地域資源を活用した農工商連携等の新たな取り組みへの支援 (1)人材育成支援事業 (2)新規起業支援事業 (3)新製品等開発支援事業 (4)販路開拓支援事業 (5)デザイン開発支援事業 (6)店舗等改修支援事業 補助額・限度額・詳細については問合せ下さい。
● 教育環境・ワイン文化	● 北海道池田高等学校就学奨励事業助成金 内容：池田高等学校の生徒進級に寄与するため、就学費用の一部を助成します。 ①入学奨励金 ②就学奨励金 ③下宿等助成金 助成額・詳細については問合せ下さい。
● 池田町子ども夢事業補助金	内容：町内を拠点に活動する団体・グループ及び事業者が町内の高校生までの子供を対象に行う、体験・交流事業、人材育成事業等に要する経費の一部を補助します。補助額・限度額・詳細については問合せ下さい。
● ワイン文化振興事業補助金	内容：ワインの歴史と文化を継承するための5人以上の団体研修に対し経費の一部を補助します。補助額・限度額・詳細については問合せ下さい。

池田町観光協会会員のお店

食べる

MAP No.	店名・施設名	所在地	電話番号	ホームページ	SNS	有無
1	Café&Life akao	池田町利別本町15-21	050-7555-8868	HP有		
2	味の香味屋	池田町東1条13-10	572-3023	HP有		
3	熊ッ子ラーメン 善	池田町大通1丁目63	572-4703			
4	再来	池田町大通6丁目22	572-5204			
5	シェルター庄司	池田町旭町2丁目19	572-2222			
6	居酒屋 寿楽の息子	池田町東1条36-9	572-5413	HP有		
7	スナック ステップ	池田町西1条6丁目28	572-6080			
8	ホイリゲ	池田町大通2丁目1	080-1885-6565			
9	とりせい	池田町東1条36	572-3205			
10	ピストロ・シェ・MARU	池田町大通3丁目29	572-6332			
11	さぬきうどん工房 麦笑	池田町豊田255-6	572-1133			
12	ゆたか	池田町大通1丁目74	572-2220	HP有		
13	レストランよねくら	池田町大通1丁目27	572-2032	HP有		

泊る

MAP No.	店名・施設名	所在地	電話番号	ホームページ	SNS	有無
14	池田北のコタンユースホテル	池田町利別西町99-4	572-3666	HP有		
15	兵庫屋旅館	池田町西1条6丁目15	572-2088			
16	フンベHOFおおくま	池田町利別西町141-8	572-4910	HP有		
17	民宿まきば	池田町清見144	572-4966			
18	十勝まきばの家	池田町清見144	572-6000	HP有		
19	ライダーハウスルート242	池田町利別西町1-3	578-7300			
20	旅の宿 ワインの国	池田町昭栄49	572-5929	HP有		

遊ぶ

MAP No.	店名・施設名	所在地	電話番号	ホームページ	SNS	有無
21	池田清見温泉	池田町清見ヶ丘10	572-3932			
22	スピナーズファーム タナカ	池田町清見164	572-2848	HP有		
23	ポーヤ・ファーム	池田町清見224	572-2127	HP有		

買う

MAP No.	店名・施設名	所在地	電話番号	ホームページ	SNS	有無
24	池田町いきがいセンター	池田町利別東町18	572-3153			
25	池田ワイン製菓	池田町大通1丁目1	572-3451	HP有		
26	お菓子のかほり	池田町西2条7丁目7	579-3000			
27	お菓子の小松	池田町利別西町23-28	572-2228			
28	リビングショップ北	池田町大通4丁目16	572-2039			
29	黒豚屋 全域地図	池田町信取70	090-1642-0288	HP有		
30	スーパー緑苑	池田町旭町5丁目6	572-5123			
31	ENEOS池田駅前/田岡燃料	池田町大通1丁目84	572-2795			
32	地恵贈 全域地図	池田町千代田615	572-8333			
33	ワークショップ千代田	池田町西1条6丁目12	572-2288			
34	土屋商店	池田町東1条36-8	572-8988			
35	ディスカウント鈴木	池田町大通2丁目16	572-4534			
36	テーラー高森	池田町大通2丁目11	572-2207			
37	中川商店	池田町大通6丁目25	572-3104			
38	丸信新津商店	池田町西1条6丁目17	572-2065	HP有		
39	ハッピーステアリー	池田町清見103	572-2001	HP有		
40	藤産業 サラダ館	池田町大通1丁目41	572-2439			
41	本郷林業	池田町東2条3	572-2384	HP有		
42	山口商店	池田町大通2丁目13	572-2038			
43	ローソン池田利別店 高瀬商店	池田町利別本町14-1	572-7666			
44	和田ワイン店	池田町大通1丁目44	572-2454	HP有		

その他

MAP No.	店名・施設名	所在地	電話番号	ホームページ	SNS	有無
45	池田町商工会	池田町大通1丁目35	572-2135	HP有		
46	池田町ブドウ・ブドウ酒研究所	池田町清見83	572-2467	HP有		
47	いけだワイン城	池田町清見83	578-7850	HP有		
48	かちまい池田	池田町大通1丁目32	572-1900			
49	十勝池田食品	池田町西2条11丁目1	572-2225			
50	JA十勝池田町	池田町利別本町1	572-3131	HP有		
51	JA十勝池田町高島支所	池田町高島7	573-2111	HP有		
52	アトリエ ムーン・フェイス	池田町清見132	572-2198	HP有		
53	ワインタクシー	池田町大通1丁目83	572-2155	HP有		

大通

池田町の風原印

池田郵便局 窓口にて押印可能です。

大通にあるマンホール

大通1丁目～6丁目まで数ヶ所あります。

その他町のお店

1 和田靴店	11 コスメティックカナリア	21 フクハラ池田店	31 食事の店しなだ
2 すずや洋品店	12 小杉商店	22 ユニオンドライ	32 リトルベアスタジオ
3 アルファタカ薬局	13 有沢呉服店	23 棚谷菓子舗	33 ヒロキッチン
4 深澤商店	14 ローソン池田大通店	24 いけだ動物病院	34 林司商店
5 ミツヤデンキ	15 渡商店	25 サツドラ 池田店	35 旬彩家業 志乃
6 寺井電器	16 デンキのホームライフ	26 マックスバリュ池田店	36 内海商店
7 スナック真樹	17 原田写真館	27 ア部商店	37 きまぐれごはん 厘のはな
8 万来	18 ヨコタデンキ	28 品田ストア	38 Boulderling Gym REDPOINT
9 スナックアイラブフリーダム	19 坂本クリーニング	29 高島館	39 セアソイルバ+十勝池田利別店
10 スナック瀬原奈	20 でんき屋ハシマ	30 河原商店	

山幸サイダー (池田町観光協会プロデュース)

国際ブドウ・ワイン機構(OIV)のリストに登録された独自品種「山幸」種を使用した「サイダー」と云う名の「ファンカール・スパークリング」です。ぜひご賞味ください。

現在、池田町観光協会(OIV)はOIVの加盟申請中であり、ワインの製造に関する国際的な品質基準に準拠した山幸サイダーの生産が認められ、OIVの加盟申請中であることをお知らせいたします。

「見て、知って、行って、まちの魅力パンフレット」
行ってほしいお店がある。自慢したい人がいる。
改めて町民のみならずまわりのことを知って欲しい。
そんな思いで作成したパンフレットです。
現在の社会情勢が良くなった、町外の方も多く池田町を訪れて頂けるでしょう。
その際に、このパンフレットで得た情報を町外の方にもおすそ分けして下さい。
このパンフレットがみなさまの生活のお役に立ちますように。

発行 令和3年3月
発行元 池田町観光協会(社会福祉センター内)
TEL 015-572-2286 FAX 015-572-2250
info@kankou-ikeda.com
https://kankou-ikeda.com/



この春から
子ども対象の
アート体験がスタート

アトリエ ムーンフェイス
移住本に載っていたステンドグラス作家の森場さとしさんの体験談に惹かれ、1992（平成4）年に大阪から移住した杉山雄作さん。かつては知子夫人とともに画廊喫茶を経営していたが、現在はライフワークの水彩画に専念し、町内外で愛好者に指導する。この春からは、保育士の資格を持つ知子さんがキッズアート教室を開校。水彩画教室やキッズアートで地域の人との交流を深めている。



泉質が変わる!?
カメレオンの湯で
癒しの時間を

池田清見温泉
開業以来、約30年の間に3回泉質が変化し「カメレオンの湯」と称されるように。現在は硫酸イオンを多く含むナトリウム塩化物冷鉱泉で、湯の色も一つ前のヨード泉とは全く異なる。泉質が変わる原因はわからず首をかしげる杉山利明さん、浩子さん夫妻は、泉質変化を魅力に変え「まちの人のための公衆浴場だから」と、お手頃価格を貫き、笑顔と清潔・快適な空間でお客様をもてなす。



お年寄りが
真心を込めて製作する
いきがい焼き

池田町いきがいセンター
生きがいを持ち楽しく爽りのある老後のためにと、役場に「いきがい課」が設置されたのは1972（昭和47）年のこと。焼き物に適した池田町の粘土を使った「いきがい焼き」もその当時に誕生した。現在は60代から90代まで約30名が作陶に励み「思い通りの作品ができ、それが売れたときの喜びは格別」と声をそろえる。湯飲みや茶碗など生活に潤いを与える小物や器にほっこり。



池田のお土産として
自慢できるお菓子を

お菓子のかほり
老舗菓子店「ふじた」の味を引き継ぎ、2005（平成17）年にオープン。現在の店舗は2009（平成21）年に新築した。長年に渡り地域の人に根付いてきたお菓子の数々に加え「これが池田のお菓子だよ」と喜ばれるものを生み出していきたい」と新商品の開発にも情熱を注ぐ細矢正志店主と奥様のかおりさん。和菓子、洋菓子、焼き菓子をバランスよく提供し、季節に合わせた商品も多い。お土産や贈答品としてもおすすめ。



先代からの
銘菓を残しつつ
新しいスイーツも豊富に

お菓子の小松
1949（昭和24）年創業の菓子店。2020（令和2）年12月に利別に新築移転し、老舗の味を活かしつつ、新たなお店づくり、お菓子作りに情をこめて「シンプルで味も見た目も安心できるものをお届けしたい」と3代目の小松克全さん。ショーケースに並ぶケーキのほか、クッキーやフィナンシェなどの焼き菓子も豊富に揃え、家庭のおやつや土産に適したお菓子がラインナップしている。



豊かな自然の中で
育った極上の黒豚を
直売

黒豚屋
入植して4代目となる阿部雄元さんが、黒豚の味わいに感銘を受け飼育をはじめたのは30年ほど前。餌や飼育環境など改良を重ねた結果、甘みとコクがあり、旨みが詰まった白い脂肪が特徴の豚肉として、料理人からも支持されている。2019（令和元）年に新築リニューアルした直営店では「黒豚生ハンバーグ」「黒豚味噌漬け」「黒豚肉まん」などの加工品が手軽に購入できる。



愛くるしい
羊と出逢える
牧場と工房

スピナーズファーム タナカ
羊を育て、毛を刈り、原毛を洗い、草木で染め、糸を紡ぐ。飼育から製品作り、販売まで手掛ける牧場&工房。やさしい眼差しで羊を愛でていた故田中忠二さんの意志を継ぎ、長女の祥子さんと黎子夫人が店頭に立ち、二人の作品のほか仲間が作る作品も取り扱い「人と人のつながりが広がる羊の世界は奥深く面白い」と話す。白黒のジャコブなど珍しい羊たちの愛くるしい表情や仕草も印象的。



ビンテージも含めた
十勝ワインが
お手頃価格で

スーパー緑苑
個人経営だったスーパーを鈴屋が引き継いで30年ほど。「住宅地にあり住民を困らせたくなかった」と話すのは鈴屋2代目の鈴木伸幸さん。十勝ワインをメインに日本酒や焼酎、ウイスキーなど厳選した銘柄の酒類や、日用品、生活雑貨が並ぶ。家庭用ビールサーバーの貸し出しや、10円で買える駄菓子もあり、子どもから大人まで幅広い世代に親しまれ旭町地区には欠かせない存在。

見て知って
行って
まちの魅力



眼鏡屋? 自転車屋?
複数の顔を持つ商店

土屋商店
生まれ故郷に戻り、新聞店と自転車店を営んでいた父親の事業を継承。出会った物件が眼鏡店だったことから眼鏡店店主となって10年になる土屋雅大さん。交通弱者である高齢者が多い町ということもあり、アフターフォローなどきめ細かく小回りがきく親切丁寧な対応を心掛ける。「お話しだけなら無料」と話し、新規の購入はもちろんのこと、メンテナンスや相談だけでも笑顔で応じる。



中古も新品も
お手頃価格で
地域の人へ

ディスカウント鈴木
池田町で商売を営み40年、広い店舗には、丁寧に手入れをしたストープなどの中古品や新品の自転車・文具などが所狭しと並び、時計の電池交換や写真プリントにも応じる。「いいものを安く」がモットーで「些細なことでも何でも相談して」と店を守る鈴木重子さん。はんこ製造では最新のマシンを導入し、チタンの印鑑にも対応。「ここに来ればある!」が実感できる町のよき屋的存在。



町内産の炭で
焼き上げる
ジューシーな焼き鳥

とりせい
1973（昭和48）年創業の焼き鳥専門店。「地元の人に支えられてこまごまやってこられた」と感謝の言葉を口にする松下美貴子さんと長男の敏さんが店を切り盛りする。十勝産の若鶏を切り、串に刺し、丁寧に焼き上げ、受け継がれてきた絶妙なバランスのタレや塩で仕上げ。その味わいと人柄に魅せられ来店するドリカムファンも多い。日本酒好きの敏さんが仕入れるお酒とともにどうぞ。



お客様の顔が見える
商売をしていきたい

丸信新津商店
「地域の人に長く愛されるお店でありたい」と話す新津雅弘さんといづみさん夫妻は5代目。1893（明治26）年の創業で、利別地区の渡船場、雑穀商を経て、米と酒類を扱う店へ。店頭には精米機があり、好みに応じてその場で精米して「精米したてのお米のおいしさをお届けしたい」といづみさん。ワインセラーや地下にビンテージワインを備え、池田高校美術部員が描いた千支のオリジナルラベルの十勝ワインも人気がある。



電話一本で配達。
一人ひとりのお客様を
大切に

リビングショップ北
1909（明治42）年に馬具屋として創業、後に一般向けの金物屋となり、現在はガラスの入れ替えやドアノブの交換なども手掛けるように。町内の書店が廃業したあとは書籍の取り寄せや教科書も取り扱う。「ネットや車を持たないお年寄りを大切にしたい。お困りごとは気軽に相談を」と4代目の北康弘さん。店内には食器やキッチン雑貨、生活必需品が並び見ているだけでも楽しい。



100年以上続く
老舗名店で味わう
池田の味

レストランよねくら
「バナナ饅頭」や駅弁「ステーキ弁当」を提供し、池田駅の発展とともに100年を超える歴史を刻んできた米倉商店。レストランは、十勝ワインに相応しい料理を揃えた洋食店として1976（昭和51）年にオープンし、現在は4代目の米倉寛之さんが店を守る。手間暇を惜しまず手作りする自家製デミグラスソースがステーキやハンバーグなどの定番料理を引き立てている。



地下に眠る
ビンテージの
十勝ワインに愛情を

和田ワイン店
駅前に店を構える十勝ワイン専門店。年間を通して室温15度、湿度80%を保つ地下のセラーには、山ブドウを原料とした「アムレンシ」など価値の高いワインが並び、ネット販売や電話注文で買い求める遠方の顧客も多い。店主の和田一郎さんは十勝ワインバイザーの第1回試験の合格者で、ワインをおいしく楽しく味わうためのコツなど自身が培った知識を惜しまなく伝授してくれる。



豊富なラインナップで
働く人の役に立つ商品を

ワークショップ千代田
作業着や工具、事務用品など店頭にも並ぶ商品のほかに、物置や保険商品を扱う。「お客様の要望に応え、時代に応じた品揃えでお役に立ちたい」と話すのは経営する千代田商事営業部長の中鉢昇さん。現在はウイルス対策のための飛沫防止ボードや消毒用品なども揃える。また、ホームセンターのような店内の一角に十勝ワインが並ぶのは池田町ならではの光景。どんなことでもまずは相談を。

池田町の施設

十勝川下流防災施設（十勝川資料館）
周辺の総合体育館や田園ホールと同じようにコンクリートの外観が印象的な資料館は1984（昭和59）年に開所。災害時の防災拠点としての役割のほか、普段は河川やダム、川に生息する生物に関する模型や展示物があり十勝川の治水、利水、環境について学べる施設。池田町周辺における過去から現在に至るまでの河川氾濫や地震などの災害写真もあり、ぜひ、親子で訪れて欲しい。
住所：池田町大通南1丁目
開館：平日（午前9時～午後5時）（臨時休館する場合あり）
休館：土曜日・日曜日・祝祭日・年末・年始及び年度末・年度始
その他：入館無料（駐車場あり） 問合せ先：池田川事務所 TEL：015-572-2661

郷土資料館
池田町郷土資料館は、池田のまちの歩みや昔のくらしを、見て・学んで・楽しめる資料館。開拓期から昭和にかけての生活用品や農機具、ふるさと銀河線や旧国鉄の鉄道資料など、多くの町民の協力を得て収集した資料を収蔵・展示。また、町内の遺跡から発掘された土器や石器などの埋蔵文化財も見ることが出来る。
住所：池田町高島81-1
開館：4月29日～10月31日（午前10時～午後4時）
休館日：金・土曜日・祝日法による休日
その他：入館無料（駐車場あり）問合せ先：池田町教育委員会 TEL：015-572-5222

リニューアルしたワイン城

新たな歴史を刻みはじめた
ワイン城でワイン選び

2020（令和2）年のワイン城リニューアルのテーマは「町民が集うワイン城への原点回帰」。町民が集い、観光客と町民がつながり、更にワイン文化を広めていくことを目的としている。日頃から町民還元ロゼを家庭で楽しんでいる方が、気軽にスタッフの味わいの違いを知ることができるのが、ショッピングエリアにある有料試飲コーナーで、清見、清舞、山幸の3大赤ワイン飲み比べセットが好評。「季節や気分、ハレの日のお祝いなど状況に応じてアドバイスします。お気軽にスタッフにお声かけください」と関川幸佑統括マネージャー。ワインに関する書籍が並ぶライブラリーや池田のワインの歴史を学べる廊ミュージアムもあるので、まずは新生ワイン城に足を運び、ワイン城とともに未来への一歩を踏み出しましょう。

知ってる?十勝ワイン情報

池田町ブドウ・ブドウ酒研究所

あなたの大切なワインを
最適な環境で保存

十勝ワイン50周年を記念し2013（平成25）年に誕生した旧研究所地下の貯蔵室「十勝ワインセラー」。全国各地のワイン愛好家を対象にお気に入りの十勝ワインを長期保存できるスペースとして有償貸し出している。1区画は一般的なワインボトルが最大48本程度収納できる大きさで、ビンテージワインや記念ワインなどを保存する人が多い。「ワインに最適な室温と湿度を保ち、ワインが好むカビが発生する環境にあるセラーです。もちろん、町民の方にもご利用いただけます」とスタッフ。また、毎年7月最終土曜日に開催の「十勝ワインを楽しむ町民パーティー」は、普段味わえないワインが楽しめる町民限定イベント。ビンテージを含めた30種類を提供するのでチケット発売情報をお見逃しなく!